

《 対象経費一覧_0601 》

下記品目であっても、取組みの内容によっては対象とできかねる場合がございます。
ご不明点は、事務局までお問合せください。

①DXの推進による観光需要創出・業務効率化

【対象経費例】

- ・IoTテクノロジー
- ・セルフチェックイン機
- ・ホテル管理システム(PMS)
- ・勤怠管理システム
- ・電話の自動化
- ・チャットボット
- ・パスポートリーダー
- ・無線LAN・Wi-Fiの整備 等

②省力化につながる設備・備品等の導入

【対象経費例】

- ・食器洗浄機
- ・食器洗浄機監視カメラ
- ・お掃除ロボット
- ・スマートロック 等

※〇〇ができ、〇〇につながる。という一連の流れを補助事業計画書に記載してください。

③性能の優れた省エネ設備への更新

【対象経費例】

- ・照明器具(電球からLED照明への更新)
- ・エアコン
- ・冷蔵庫
- ・ボイラー
- ・節水型シャワーヘッド
- ・二重サッシ 等

④プラ素材製品からバイオマス素材製品への転換

【対象経費例】

- ・フォーク、スプーン、テーブルナイフ、マドラー、飲料用ストロー等の食事施設で利用するもの
- ・ヘアブラシ、くし、かみそり、シャワーキャップ、歯ブラシ等のアメニティ等

●対象外経費の例

- ・常用雇用者に係る人件費・食糧費・旅費等
- ・各種サービスの月額、年額利用料、会費等
- ・不動産購入など、施設改修以上の固定資産の取得費用等
- ・車両(自転車・エコカー等)、船舶の購入費・修理費・検査費用等
- ・消費税その他租税公課、収入印紙代、振込手数料等

【備考】

今年度は、補助金をより多くの宿泊事業者の皆さまへ有効にご活用いただけるように、

- ・補助金活用アドバイス
- ・補助金申請サポート

を配置し、現地訪問またはオンラインにて対応いたします。(予約必須)

予約は、電話・専用サイトから可能です。お気軽にご相談ください。

(※補助金活用アドバイスは、具体的な商品の紹介・斡旋は行いません。)